

第28期 報告書

2023年7月1日 ▶ 2024年6月30日

日本システムバンク

証券コード 5530

トップメッセージ



代表取締役社長

野坂 信嘉

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における我が国の経済は、2023年5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことで経済活動が正常化し、個人消費こそ物価高の影響で伸び悩むも、高水準の企業利益が賃金・設備投資に回り始めるなど、緩やかな回復基調が見られました。

当社グループが属する駐車場業界におきましても、飲食・宿泊等の対面サービスの消費回復に伴って人の流れが増加し、駐車場の稼働が堅調に推移しました。一方で、インボイス制度の施行（2023年10月）、新紙幣の発行（2024年7月）を受けて、駐車場運営事業者は設備の改修・入替を強いられました。

このような環境のもと、当社グループは、新規駐車場の開設や既存駐車場の料金見直しにより売上上の拡大を図りつつ、フラップレス駐車場の推進やインボイス・新紙幣への対応など利用者が安心して使える駐車場づくりに努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は7,616,755千円（前連結会計年度比10.6%増）、営業利益は549,641千円（同27.7%増）、経常利益は538,465千円（同27.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は292,862千円（同10.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

a. コインパーキング事業

コインパーキングの運営ビジネスにおきましては、安定的な収益が見込まれる郊外住宅地に加え、北陸新幹線が新規開業した金沢－敦賀間の新駅周辺においても、積極的に駐車場・駐輪場の開設を進めました。

駐車場機器の販売・保守ビジネスにおきましては、新紙幣発行に伴う紙幣識別機交換の特需に加え、駐車場機器の販売数も前連結会計年度を上回りました。大口顧客の解約の影響で管理受託件数は通期で減少となったものの、医療施設の大型駐車場や商業施設の駐輪場の管理受託によって管理車室数は大きく増加しました。

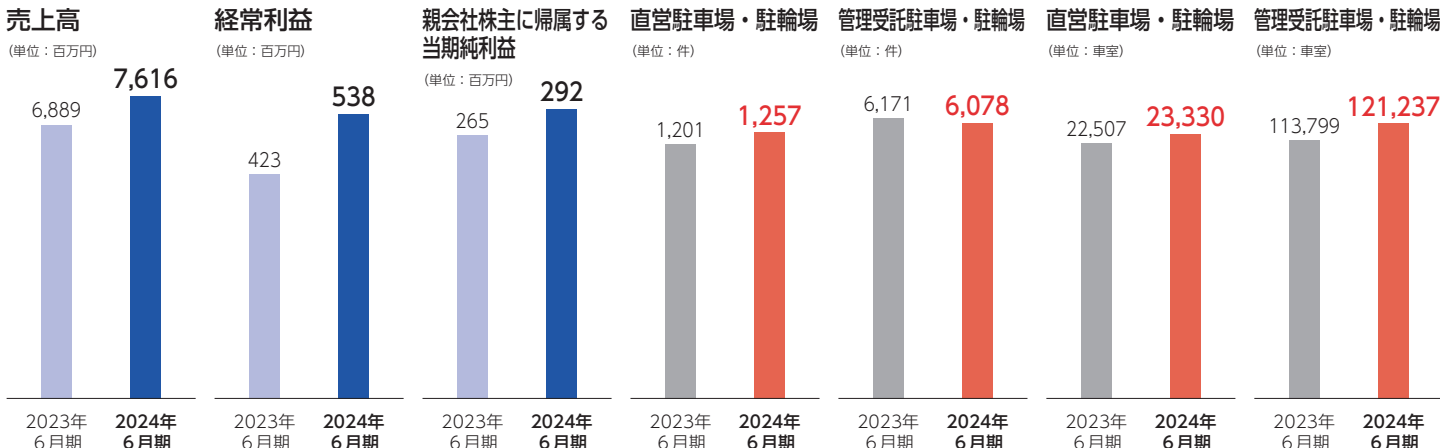
その結果、売上高は7,478,038千円（前連結会計年度比10.6%増）、セグメント利益は1,032,312千円（同15.0%増）となりました。

b. プロパティマネジメント事業

当連結会計年度においては、コストの見直し及び不要不急の投資を控え、利益の確保に努めました。その結果、売上高は131,735千円（前連結会計年度比8.2%増）、セグメント利益は6,593千円（同150.8%増）となりました。

2024年9月

財務ハイライト



駐車場・駐輪場の件数及び車室数

「3つの“LESS”」で選ばれる駐車場づくりを推進

事業戦略においては「3つの“LESS”」を推進し、お客様に選ばれる安全・安心・快適な駐車場づくりを目指します。

FLAPLESS フラップレス

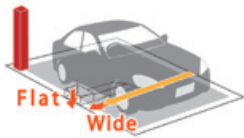
直営駐車場・管理受託駐車場の双方に対し、機器・システムの最適化の一環として、自然災害に強く、幅広い利用者の安全性・安心感の向上に貢献するフラップレス式駐車場を推進します。

フラップ式駐車場 (普及率：高)



- フラップの幅だけ駐車スペースが狭い
- 機器故障時は出庫できないケースがあるためクレーム化しやすい

フラップレス式駐車場 (普及率：低)



- 駐車スペースを広く確保できる
- 駐車・乗降車がスムーズで利用者の転倒リスクも少ない
- 降雪や冠水等の自然災害に強い

STRESSLESS ストレスレス

利用者・オーナーの双方にとってストレスのない安全・安心・快適な駐車場の運営に向け、日常の保守点検・コール業務のさらなる改善に注力します。

有資格者による 定期点検・早期復旧



- メンテナンススタッフの資格取得を推進し、保守点検作業の品質を高め故障を未然に防止

もしもの時もつながりやすい コールセンター



- 一次窓口となるコールセンターの品質維持
- トラブル未然防止による入電数減

連携強化

CASHLESS キャッシュレス

利便性を高める機器・サービスの強化を図る上で、今後は駐車料金のキャッシュレス決済システムの導入をさらに加速します。

現金精算の場合



- 硬貨つまり・識別不良などが起きやすくクレーム化しやすい

キャッシュレス 決済の場合



- キャッシュレス化によってトラブルの発生を削減

駐車場検索&決済アプリ SmooPA (スムーパ)

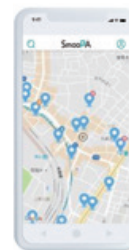
SmooPA

駐車場検索&決済アプリ「SmooPA」のアクティブユーザー数と決済件数も順調に増加しました。

アクティブユーザー数	決済件数
2023年6月期 2.2万人	2023年6月期 3.8万件
2024年6月期 5.5万人	2024年6月期 7.8万件

2025年6月期は、月間のアクティブユーザー数12万人、決済件数13万件を目標に設定しています。

- 空いている駐車場を一発検索
- アプリ上でキャッシュレス決済
- 法人一括請求サービスを利用すれば経費精算の手間も削減



会社の概要 (2024年6月30日現在)

社名 日本システムバンク株式会社
 本社所在地 福井県福井市中央三丁目5番21号
 設立年月 1996年7月
 代表者 代表取締役社長 野坂 信嘉
 従業員数 232名
 事業内容 コインパーキング事業
 ・コインパーキングの運営、駐車場機器の販売・保守、駐車場検索及び
 駐車料金決済サービスの提供
 プロパティマネジメント事業
 ・オフィスビルとマンションの賃貸
 その他
 ・工芸品の受託販売、ドローンスクールの運営
 子会社 イーアド株式会社、システムパーク株式会社、ノルテパーク株式会社

役員 (2024年6月30日現在)

代表取締役社長 野坂 信嘉 取締役(社外) 田中 保
 代表取締役専務 営業本部長 野坂 俊彰 取締役(社外) 八木 信二郎
 取締役 管理本部長 安嶋 一 常勤監査役 天谷 康宏
 取締役 天谷 暢男 監査役(社外) 辰巳 泰壽
 取締役(社外) 服部 宏和 監査役(社外) 竹内 直人

株式の状況 (2024年6月30日現在)

発行可能株式総数 3,000,000株
 発行済株式の総数 1,145,144株
 株主数 772名

株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
 定時株主総会 事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に開催する
 基準日 期末配当 毎年6月30日
 中間配当 毎年12月31日
 1単元の株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部